

# 医療が変わる！“医療安全全国共同行動キックオフ・フォーラム in 東北”

平成 20 年 9 月 6 日(土) 13:00-17:30 仙台国際センター

## プログラム (予定)

- 13:00-13:20
  - 1) 開会の辞 “キックオフ・フォーラム in 東北”実行委員長 伊東潤造(宮城県医師会会長)
  - 2) 「医療安全全国共同行動の開始にあたって」  
共同行動推進会議 山本修三(日本病院団体協議会議長)
  - 3) 挨拶 東北厚生局局長 十菱 龍
- 13:20-13:40 「共同行動の概要の説明」 共同行動企画委員会 上原鳴夫(東北大学)
- 13:40-16:25 「8つの行動目標:推奨する対策と優れた取組み事例」  
支援チームによる対策の説明と病院の取組み事例の報告  
座長 藤盛啓成 (東北大学病院)
  - 1) 危険薬の誤投与防止 我妻恭行(東北大学病院)
  - 2) 周術期肺塞栓症の防止 佐久間聖仁(女川町立病院)、後藤均(東北大学病院)
  - 3) 危険手技の安全な実施
    - a.経鼻栄養チューブ 山元恵子(東京北社会保険病院)、風間敏子(東京北社会保険病院)
    - b.中心静脈カテーテル 宮田剛(東北大学病院)
  - 4) 医療関連感染症の防止 金光敬二(福島医大)、櫻井滋(岩手医大)
  - 5) 医療機器の安全な操作と管理
    - a. 輸液ポンプ・シリンジポンプ 河野龍太郎(自治医大) 佐賀由美子(仙台医療センター)
    - b. 人工呼吸器 田口彰一(田口会新橋病院)

(休憩)

  - 6) 急変時の迅速対応 上原鳴夫(東北大学)
  - 7) 事例要因分析から改善へ 種田憲一郎(国立保健医療科学院)
  - 8) 患者・市民の医療参加 渡邊和子(栗原中央病院)
- 16:25-16:40 「参加登録方法と共同行動HPの紹介」  
企画委員会IT部会 原田賢治(東京大学病院医療安全対策センター長)
- 16:40-17:20 パネル討議 「共同行動の目標の実現に向けて」  
座長 木村時久(宮城県病院事業管理者)  
佐々木淳(宮城県保健福祉部次長兼医療整備課長)／松井邦昭(仙台市医師会副会長)  
上田笑子(宮城県看護協会会長)／石澤文章(宮城県薬剤師会会長代行・宮城県病院薬剤師会会長代行)  
工藤剛実(宮城県臨床工学技士会理事)
- 17:20-17:25 「共同行動に期待する」市民からのメッセージ 小野敬子(「春風の家」代表)
- 17:25-17:30 閉会の辞 安田恒人(宮城県病院協会会長)

(敬称略)

終了後懇親会(17:40-19:00)

連絡先:

医療安全全国共同行動事務局

電話: 03-5521-9550 ファックス: 03-5521-9551 E-mail: [secretariat@kyodokodo.jp](mailto:secretariat@kyodokodo.jp)

“医療安全全国共同行動キックオフ・フォーラムin東北”準備会事務局

東北大学大学院医学系研究科国際保健学分野内 電話: 022-717-8197 (田仲／湯蓋)

ホームページ: 共同行動に関する各種資料をダウンロードできます。

<http://kyodokodo.jp>